※令和４年度以降入学生用

学校番号	328

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　現代の国語」　（数研出版）						
副教材等	新常用漢字必携　パーフェクトクリア　改訂版　（尚文出版） 新訂版　最新国語便覧　（浜島書店） LT 現代文　LT１　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では、社会生活で必要とされる基礎的な国語の力を身につけることを目指します。
・多種多様な文章に触れ、「読む力」の定着を図りましょう。
・様々な題材を基に文章を書くことで、思考の整理や意思・情報の伝達に欠かせない「書く力」を身につけましょう。
・発表や話し合いといった言語活動を通して、実社会で必要とされるコミュニケーション能力（「話す・聞く力」）を養いましょう。
・予習と復習の習慣付けをしましょう。本文を読み、知らない語句を調べ、分からない文章をチェックしておくことは予習の基本です。復習は授業を思い起こして、本文を読み直し、問題を解き直して、他者に教えるつもりで説明してみてください。
・提出物は期限厳守です。定期考査は学習計画を立てて勉強してください。

２　学習の到達目標

・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、語彙を豊かにし、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを捉え、要旨や要点を把握し、また、自分の立場や考えを明確にして、他者に伝えることができるようにする。
・自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章全体を整え、文体や語句などの表現の仕方を工夫できるようにする。
・言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

観点の趣旨	実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、語彙力を豊かにし、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにしている。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。また、文章の種類や構成、内容を捉え、自分の考えや立場を明確にし、自分の考えを的確に伝えるため、表現を工夫しようとしている。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養おうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・「評論」というジャンルを知り、読み方を学び、実践する。 ・「論理的」であるとはどのようなことか、筆者の考えを理解する。 ［教材］ 「評論の読み方」 「論理的ということ」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：本文の主張を踏まえ、自分の考えや思いについて言葉を通して他者に伝えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	・「鹿おどし」と「噴水」、「日本」と「西洋」の文化・感性の特徴を整理し、文章の対比構造を読み解く。 ［教材］ 「水の東西」	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[読]：文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：言葉が持つ価値への認識を深め、社会に関わろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	・文章の対比構造を読み解き、筆者の主張を踏まえた対比項目について、自分の考えを書く。 ［教材］ 『「攻撃」と「共存」』	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：自分の思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫することができる。 c：自分の考えが効果的に他者へ伝わるよう、表現の工夫をして伝えようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	・聞くトレーニングと話すトレーニングを通して、表現活動に親しむ。 ［教材］ 「情報の聞き取り方」 「説得力ある話し方」	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[話／聞]：論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：言葉を通して他者の考えに傾聴し、自分の考えを述べようとしている。	ワークシート	ワークシート 発表	ワークシート 発表 振り返りシート
	・コミュニケーションの手段を考える	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、	ワークシート グループワーク	ワークシート グループワーク	グループワーク

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「非言語コミュニケーション」	適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[話／聞]：論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの目的、種類、状況に応じて表現や進行など話合いの仕方や結論の出し方を工夫している。 c：言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養っている。	発表	発表	発表
2学期	一般論を踏まえて筆者の主張を読み取り、筆者の主張と一般論という文章構造を理解する。 ［教材］ 「大人になる」ための条件	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c：文章構造の組み立て方に着目し、相手に効果的に伝えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ノート 振り返りシート
	筆者の主張を読み取り、文章の内容や構成、論理展開を理解する。 ［教材］ 『「わらしべ長者」の経済学』	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：言葉のもつ価値への認識を深め、社会へ関わろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート
	主張を支える根拠の妥当性を説明する。 ［教材］ 「実用の文章〈商品レビュー〉」	a：情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めて使っている。 b[話／聞]：目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集，整理して、伝え合う内容を検討している。 c：情報の妥当性に留意しながら、言葉を通して他者に関わろうとしている。	ワークシート 発表 小テスト	ワークシート 発表	ワークシート 発表 振り返りシート
	文章の構成を工夫して提案する。 ［教材］ 「実用の文章（企画書）」	a：比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[書]：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：文章表現を工夫しながら自分の考えを他者に伝えようとしている。	ワークシート 企画書資料	ワークシート 企画書資料	ワークシート 振り返りシート
	文章の要点を的確に捉え、文章の構造を意識してまとめる。 ［教材］ 「文章トレーニング　要約する」	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えている。 c：文章の要旨や要点を捉え、情報を整理し直そうとしている。	ワークシート 原稿用紙	ワークシート 原稿用紙	原稿用紙 振り返りシート
	具体と抽象の文章構成を読み分け、筆者の主張を読み取る。 ［教材］ 「ものとことば」	a：言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：文章内容を踏まえ、言葉のもつ価値への認識を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
3学期	比べ読みから、情報を整理し、自分の考えをまとめる。	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	［教材］ 「絵を前に思いをめぐらす」 「アートの地平から　美術を通した学び」	b[読]：情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈し、自分の考えを深めている。 c：比べ読みを実践し、情報を整理しながら自己の見識を広げようとしている。			
	文章を通じて、他者や社会との関わりを見つめ、自分の考えを深める。 ［教材］ 「命は誰のものなのか」	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[書]：目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整え、自分の文章の特長や課題を捉え直している。 c：筆者の主張を踏まえ、自分の考えや思いを深めたり広げたりしようとしている。	ワークシート 定期考査 原稿用紙	ワークシート 定期考査 原稿用紙	ワークシート 振り返りシート
	課題を発見し解決策を考え発表する。 ［教材］ 「実用の文章　SDGs解説文」 「プレゼンテーション」	a：実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b[話／聞]：論理の展開を予想しながら聞き，話の内容や構成、論理の展開，表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使おうとしている。	ワークシート	ワークシート プレゼンテーション	ワークシート プレゼンテーション
	筆者の主張を踏まえ、他者との関わり合いを見つめなおす。 ［教材］ 「他者を理解するということ」	a：常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の主張を踏まえ、他者との関わりについて自分の考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ノート	ノート
	筆者の主張を踏まえ、自分の考え方や価値観を見つめなおす。 ［教材］ 「時間と自由の関係について」	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[書]：目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、伝えたいことを明確にしている。 c：自己と社会との関わりを見つめなおし、自分の考えを深め伝えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間